

令和8年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会・花き推進部会 問題別研究会
「気候変動に対応した安定生産技術の現状と課題」
開催要領

近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会長・花き推進部会長
農研機構西日本農業研究センター 中山間畑作園芸研究領域長 曾根 一純

1. 趣旨

近年の地球温暖化に伴う気候変動は、我が国の農業生産に深刻な影響を及ぼしている。夏秋季における高温期間の長期化は、作物の生育不良や品質低下を招くとともに、開花期や収穫期の変動をもたらしている。また、冬期の低温要求量不足による休眠打破の遅れ、春期の凍霜害リスクの増大、さらには病害虫の早期発生や分布拡大など、年間を通じて多様な課題が顕在化している。このような状況の下、気候変動に適応した安定生産技術の確立は喫緊の課題である。

こうした背景を踏まえ、本年度の研究会では「気候変動に対応した安定生産技術の現状と課題」をテーマに掲げ、園芸作物を共通の対象として、気候変動への対応に関する知見や技術について情報交換を行う。本研究会が、気候変動に強い持続可能な園芸作物生産の実現に向けた研究開発を一層加速させる契機となることを期待する。

また、基調講演では、九州大学大学院農学研究院の安武大輔准教授を講師に迎え、生産環境を的確に把握するための環境計測技術とその可視化に関する最新の知見をご紹介いただく予定である。これを通じて、生産現場の実態把握とデータ活用に対する理解を深めるとともに、気候変動に対応した研究開発のさらなる深化と発展につなげることを目指す。

2. 主催

近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会・花き推進部会（共催）

3. 開催日時

令和8年11月12日（木）13:00～13日（金）12:30

4. 開催場所

12日：検討会／会場：ミグランス コンベンションルーム（橿原市役所分庁舎）

〒634-0804 奈良県橿原市内膳町1丁目1番60号

TEL：0744-47-2924 FAX：0744-47-27870

URL：<https://migrans.jp>

13日：現地検討会／キク生産圃場・選花場、イチゴ高設栽培圃場（平群町内）

5. 対象範囲

近畿中国四国地域各府県 試験研究機関および普及機関、農林水産省行政部局、
国立研究開発法人試験研究機関、大学等関連分野研究機関、その他部会長が認める者

6. 内容

第1日 11月12日（木） 13:00～16:45

（1）検討会

1）開会挨拶

2) 野菜・花きに関する情勢報告

3) 基調講演

「環境計測の基本と低コスト化，および温室の高温対策技術」

九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 生産環境科学講座 気象環境学研究室

准教授 安武 大輔

4) 近畿中国四国地域の府県における取り組み事例の紹介

野菜推進部会 2 課題

花き推進部会 2 課題

5) 総合討議

6) 連絡事項

7) 講評等

野菜推進部会外部委員：岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 安場 健一郎

花き推進部会外部委員：岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 後藤 丹十郎

8) 閉会挨拶

第2日 11月13日（金） 8:30～12:30

(2) 現地検討会

キク生産圃場・選花場、イチゴ高設栽培圃場（平群町内）

集合場所：近鉄大和八木駅南口（8:30）

近鉄大和八木駅（出発 8:30）

→キク生産圃場・選花場（9:40～10:40）

→イチゴ高設栽培圃場（10:50～11:20）

トイレ休憩（道の駅 大和路へぐり くまがしステーション）

→解散：JR 奈良駅、近鉄奈良駅（12:30 頃）

7. 参加申込方法および問い合わせ先

参加申込

参加申込書ファイルに必要事項を記入の上、10月29日（木）までに

R8 野菜花き問題別開催事務局：R8YasaiKaki-Mondaibetsu@ml.affrc.go.jp

宛にお申込み下さい。

問い合わせ先：

野菜推進部会事務局

農研機構 西日本農業研究センター

中山間畑作園芸研究領域 園芸作栽培グループ 矢野 孝喜

E-mail: yano.takayoshi550@naro.go.jp TEL: 0877-63-8125

花き推進部会事務局

農研機構 西日本農業研究センター

中山間畑作園芸研究領域 園芸作栽培グループ 添野 和雄

E-mail: soeno.kazuo077@naro.go.jp TEL: 0877-63-8127

8. 宿泊

各自でご予約下さい。